

4. 南関東（地域別調査機関：（財）日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		百貨店（営業企画担当）	・夏のセール前であるが、定価商品の購入がこれまでになく目立つ。従来は、安くなるまで待ち、気に入った商品がなければ購入しないケースが多かったが、気に入った商品は売り切れになる前に購入する傾向がみられるので、客の消費意欲は高まっている。
		衣料品専門店（店員）	・SARSやイラク問題により、今年は海外旅行が減少し、国内需要が増加する傾向にある。
		家電量販店（営業部長）	・多機能、高付加価値商品が今後も数多く発売されると期待できる。
		都市型ホテル（スタッフ）	・夏休みに海外旅行を中止した客が、国内旅行に切り替えることに期待している。
		旅行代理店（従業員）	・SARSの影響も終わり、夏の旅行需要が増加すると見込まれる。
	変わらない	旅行代理店（従業員）	・SARSの終息により、やや良くなる。
		商店街（代表者）	・今年の梅雨は湿度が高く暑いので、衣料品関係が非常に悪い。また、商店街の一般小売店から、生鮮三品の売行きも伸び悩んでいると聞いている。来月、再来月と真夏に向かう中で、現状のまま推移する。
		一般小売店〔靴・袋物〕（従業員）	・SARSに対する安全宣言が出たが、まだ不安が残る中で、夏休みや秋の行楽等に向けた旅行関連商品は、厳しい状況が続く。 ・単価を下げたから売れるという状況ではない。単価は3割から4割低下しているが、来客数が増加していないので、売上は厳しい。社内では単価上昇の対策を講じているが、まだ厳しい状況が続く。
		百貨店（売場主任）	・6月末から夏のセールを開始しているが、衝動買いが非常に少なく、客は安くても不要な物は買わない。慎重な消費行動は今後も続く。
		百貨店（売場主任）	・SARS問題等のマイナス要因はなくなるが、様々な店を回ったり、時間をかけて高額品を選ぶなど、客の購買態度は依然慎重であり、厳しい状況はこれからも続く。
		百貨店（企画担当）	・先行きに対する不安から、消費を切り詰める客の動きが目立つ。今まで比較的堅調だった60代以上の客も、年金制度変更に対する不安などから、今後は消費に慎重になる。 ・中元ギフトも、客1人当たりの購入数の減少や単価の低下が続く。
		スーパー（店長）	・衣料品関連では、夏物を先行販売しているため、7、8月の商戦は非常に厳しい。住居関連も同様である。秋物商戦を早く展開することで、販売に結び付くかは不明である。食品については、売上がほとんど変わらない。
		スーパー（店長）	・例年、夏に向かって売上が伸びるが、商圈内に大型店が出店する上、競合店がすべて長時間営業や24時間営業に切り替えているので、競争が一層激化する。
スーパー（店長）	・客の財布のひもは相変わらず固い。客は必要な商品や値下げ品を買っており、今後も景気が良くなるとは考えにくい。		
スーパー（店長）	・衣料品の売上は昨年を上回り、若干明るい兆しはあるが、食料品部門では来客数、売上ともに厳しい。ボーナス支給の状況を考えても、今後伸びる要因はない。現状と同様、昨年比96～98%の傾向が続く。		
スーパー（統括）	・売上回復のために様々な対策を講じているが、なかなか売上増には結び付いていない。この状況は当面続く。		
スーパー（運営担当）	・SARSの動向が、依然として心配である。		
コンビニ（店長）	・たばこの値上げに伴い、売上がかなり増加すると期待したが、それほどの動きがみられない。客が手元に十分な金を持っていない状況は今後も変わらない。		
衣料品専門店（経営者）	・夏物の最終仕入れがあったが、メーカーが売れ筋品をほとんど手元に持っていないため、7、8月に販売できる商品が少ない。海外製の安い商品は氾濫しているが、良い商品は非常に少なく、売上増が難しい。衣料関係の大手メーカーが倒産したことも、不安材料である。		

家電量販店（店長）	・パソコンの販売台数が増加することが見込まれる。また、ビジュアル関連では液晶テレビ、プラズマテレビ等の売上が伸びており、デジタルカメラも好調なので、年末まで今の状態が続く。	
家電量販店（店員）	・10月からパソコンのリサイクルが始まるので、その前にパソコンの買替え需要が期待できる。ただし、他の商品の需要が伸びるとは考えにくく、依然として厳しい状態が続く。	
乗用車販売店（販売担当）	・排ガス規制で、ガソリン車に乗り換える客が増加しているが、台替えの時期が近づいても先延ばしする傾向がある。	
その他専門店〔眼鏡〕（店員）	・6月の買上数量は増加しているが、買上単価に上昇の気配がみられない。特に、10万円以上の高額商品の売上が伸び悩んでいる。	
高級レストラン（支配人）	・6月の来客数は昨年比で7%ほど減少している。周辺にある企業の半数が別の場所に移ってしまったので、悪い状態はこのまま続く。	
一般レストラン（経営者）	・価格競争は常態化するが、地下鉄開通の効果で、今まで交通の便の悪かった地域からの客が繰り返し来店するようになっている。	
都市型ホテル（スタッフ）	・昨年あった大口の宴席が今年はないが、他の商品の見直しや販売方法の変更、販促の実施により、前年並みの売上を確保できる見込みである。	
都市型ホテル（スタッフ）	・イラク戦争、SARS問題は落ち着いたものの、相次ぐ競合施設のオープンで、厳しい状況は続く。また、接待の縮小化等により、深夜のバーの売上は相変わらず良くない。	
旅行代理店（従業員）	・繁忙期の需要は相応にあるが、全体的に単価が非常に低い。日本人はSARSや戦争などに敏感に反応するので、現在は下降の要素しかなく、今後もこの状態が続く。	
タクシー運転手	・客の話では、昇給のなかった会社もあり、ボーナスにも期待できないとのことである。また、医療費の3割負担により、老人が病院に行かなくなっているため、客の減少は続く。	
タクシー運転手	・改正道路運送法の施行から一年余りが過ぎ、個人タクシー業界では、迎車料金の廃止と深夜早朝割増を3割から2割にする申請を行っているが、法人タクシーも追随すると予想されるため、変わらない。	
通信会社（営業担当）	・需要を喚起できる材料が、当面見当たらない。	
通信会社（営業担当）	・値下げ要求が強く、営業への反応は一層鈍くなっている。	
ゴルフ場（支配人）	・3か月先の予約状況が思わしくない。	
設計事務所（所長）	・民間の案件の決定率が非常に低い中、新年度が始まり3か月が過ぎたので、官庁の受注を期待していたが、受注がない。物件も小型化しており、景気は悪い状態が変わらない。	
住宅販売会社（従業員）	・住宅ローン減税制度に伴う駆け込み需要がある。住宅金融公庫や銀行ローンの低金利の後押しもあり、底固い需要がある。	
やや悪くなる	百貨店（企画担当）	・ファッション関連に加え、今まで順調だった食品が、ここに来て厳しくなってきたので、今後はやや悪くなる。
百貨店（営業担当）	・たばこの値上げ等も含め、消費は更に減退する。戦争、SARSは終息しつつあるものの、旅行需要は大きな回復が見込めず、関連商品の売上は伸びない。今後、地上波デジタル放送など目新しい話題が増えるが、2、3か月後には影響が出ない。	
百貨店（業務担当）	・食料品以外の売上が悪い状況は、依然として続く。	
衣料品専門店（経営者）	・夏物セールの前倒しが多く、競争が激しいため、今後も最終売上高、粗利益高の減少が予想される。	
衣料品専門店（経営者）	・ボーナス時期であるが、どの会社でもボーナスが削減されているようで、景気は悪くなる。	
乗用車販売店（経営者）	・修理の客が非常に少ない。車検等の車が入庫しないので、今後もまだ悪くなる。	
自動車備品販売店（経理担当）	・一般整備工場よりも、ディーラーへ行くユーザーが増加しているため、先行きが懸念される。	
一般レストラン（店長）	・ボーナスが支給された後、短期間は多少良いが、その後は、消費者が財布のひもを固く締める。単価も低下し、来客数も減少すると考えられる。	
都市型ホテル（スタッフ）	・SARSの影響で、宿泊客の激減が見込まれる。	
旅行代理店（従業員）	・目立った団体客の話もなく、個人旅行についても2、3か月先の問い合わせがない。	

		タクシー運転手	・一般の客が減少しているため、このまま引き続き悪くなる。
		美容室（経営者）	・たばこの値上げや、給料、ボーナスの削減などにより、消費が一層縮小する。
		住宅販売会社（従業員）	・住宅展示場やイベント会場などへの来場客が減少している。
	悪くなる	旅行代理店（経営者）	・販売増の予定が全くない。
企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	化学工業（従業員）	・8、9月に展示会等の販売促進計画があるので、生産量が多少増加する。
		広告代理店（営業担当）	・取引先の広告宣伝予算が拡大見込みである。
	変わらない	繊維工業（経営者）	・衣料業界では、大手メーカーの民事再生法適用申請など、先行きの不安がある。
		建設業（経理担当）	・銀行等から取引先の案件紹介が多少あるが、提案してみると、その取引先が尻込みして、計画が白紙になるなど、本格的に事業計画を立案する条件が整っていない。
		輸送業（総務担当）	・排ガス規制等に伴う費用の増加分を価格に転嫁できる状況になく、値引き要請も依然として強い。厳しい状況は今後も続く。
		通信業（営業企画担当）	・商品の品質での差別化は難しくなっており、価格面のウエイトが大きくなっている。今後は、サービスや保守等、営業力が重要になるが、状況がすぐに好転するとは思えない。
		金融業（渉外担当）	・企業から2、3か月先の資金繰りの話を聞いても、借入を増やす企業はほとんどなく、返済分の借り換え程度である。新規設備投資に充当する長期資金を借入予定の企業もほとんどない。
		その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	・環境保全に対する関心は高く、問い合わせや相談は寄せられるが、全体的には物の動きが鈍く、低迷状態が続く。
	やや悪くなる	金属製品製造業（経営者）	・価格競争に歯止めがかからず、一段と厳しくなっている。更に安くしないと製品が売れない。中小企業の景気は、ますます悪くなる。
電気機械器具製造業（経営者）		・新企画の話もなく、中小企業に流れる仕事が、徐々に減少する。	
輸送用機械器具製造業（経営者）		・コストダウンを要請しておきながら、親工場が海外への生産移転を行おうとしている。また、自動車関連で、約30%の仕事がなくなると嘆いている事業者が出てきている。中国進出、日本の空洞化が本格化している。	
輸送業（経営者）		・得意先の手靴メーカーの生産が減少し、工場から運ぶ荷物が極端に少なくなった結果、専属車がキャンセルになっている。景気は悪くなるばかりである。	
不動産業（総務担当）		・テナントの奪い合いや、賃料の値引き合戦など、体力勝負の様相を呈している。	
広告代理店（従業員）		・取引先の新聞販売店では、折込チラシの件数は変わらないがサイズが小さくなっているため、単価が下がり、全体の売上が減少している。	
悪くなる		繊維工業（経営者）	・衣料品店では在庫が残っているとのことで、秋物に期待できない。また、工賃分だけで全商品の仕入れができるため、中国から規格生産で輸入しており、日本の縫製関係は非常に厳しく、今後も悪化する。
	金属製品製造業（経営者）	・新規の客先を訪問するが、売上の減少で、この先の発注予定がないという会社が多い。辛うじてDVD関係の金型が発注されている程度で、先行きの見通しが立たない。	
	輸送業（総務担当）	・今年の10月1日以降、古いトラックが走れなくなる。新車に替えるか環境対策の装置を付けるかのどちらかを選択しなければならないが、売上は上がらない、資金は必要、トラックは買えないという三重苦の中で、何とか資金をねん出するため、トラックを3台廃棄して1台新車を購入するといった厳しい対応を迫られる。	
雇用 関連	良くなる		
	やや良くなる	人材派遣会社（社員）	・中小企業6社の経営者に会ったが、そろそろ採用を始めたという企業が4社あり、今後は若干良くなる。
		求人情報誌製作会社（企画担当）	・中途採用活動が活発化しており、今後も求人件数が増加しそうである。
新聞社〔求人広告〕（担当者）	・秋に向けて、新事業の立ち上げや新商品の開発、販売等を計画している事業者があり、そのための募集が出ると予測している。		

変わらない	人材派遣会社（社員）	・若い人を育てる職場が少なく、即戦力に欠ける若い人たちは、なかなか長期の仕事に就けない。
	人材派遣会社（社員）	・社員並みのスキルを派遣社員に求めるが、コスト削減のため料金は安くという企業が多く、派遣料金の低下が依然として続く。
	求人情報誌製作会社（編集担当）	・大型店等の中元商戦関連の求人に動きがなく、今後予想される夏期アルバイトの募集も進んでいない。どの業種でも活況がみられず、秋に向けてこの状態が続く。
	職業安定所（所長）	・新規求職者が減少傾向で推移する中で、新規求人数が大幅に増加しているが、これらの求人の就業地が全国を含む広範囲であり、労働市場圏で見れば改善につながらないと思われる。
	職業安定所（職員）	・企業経営者は、依然として正規常用社員の雇用増に対して慎重であるが、正社員並みの雇用条件で処遇する期間雇用、パートタイム求人は堅調に推移しており、様子見の状況が続いている。 ・製造業での求人増加傾向に底堅い動きがうかがえ、特に大手メーカー等の景況の影響を受ける小零細事業所の人材需要にプラス面が現れてきている。 ・これまで堅調に推移してきた介護福祉関連事業所からの求人については、介護保険診療報酬の見直し、自治体の補助金の削減等により、業務再構築を求められていることから、求人内容が正規常用雇用からパートへと急激に移行しており、今後求人数の大幅な増加が見込めない。
	職業安定所（職員）	・求人倍率は上昇しているが、求人条件等はあまり良くない。人員整理を実施する事業所も相変わらず多い。
	民間職業紹介機関（経営者） 学校[専修学校]（就職担当）	・人材の不足感が出て、契約社員や紹介予定派遣等で一定の期間を区切って採用することが多くなっている。 ・企業の求人数は、例年並みを維持できると予想され、6月以上の大きな落ち込みはない。
やや悪くなる	-	-
悪くなる	-	-